

令和4年度

事業説明資料

【事後評価】

会計	款	項	目	事業コード	事業名
01	10	05	08	104560	民俗芸能伝承支援事業費

単位: 千円

		前年度 決算額	当該年度 決算額	次年度 現計予算額	決算額 前年比
事業費		2,327	3,948		1,621
財源内訳	国費	0	3,269		3,269
	県費	0	0		0
	地方債	0	0		0
	その他	0	0		0
	一般財源	2,327	679		-1,648

特定財源の内訳					

事業期間	○	単年度繰返	期間限定	～
------	---	-------	------	---

部重点施策における目標
民俗芸能を伝承する。

事業開始の背景・経緯
民俗芸能を絶やさず未来へ継承することが求められ、事業を始めた。

事業概要
○郷土芸能鑑賞会の開催 3,706千円 花巻市郷土芸能鑑賞会、花巻市青少年郷土芸能フェスティバル、古民家活用郷土芸能鑑賞会 みちのく神楽大会、倉沢人形歌舞伎公演
○民俗芸能全国組織への参加 15千円 全国民俗芸能保存振興市町村連盟への加盟
○民俗芸能団体との意見交換会の開催等 27千円 現状と課題の把握及び課題解決策の検討
○小中学校への民俗芸能普及の支援 200千円 小中学校での民俗芸能鑑賞会の開催

担当部署	51250000 教育委員会 文化財	担当課長	鈴木 直明
------	--------------------	------	-------

意見・要望等の状況
民俗芸能団体が使用する用具の老朽化の課題や修理・新調経費助成についての要望が寄せられている。

事業手法の詳細 1
<p>1. 郷土芸能鑑賞会の開催 3,706千円 民俗芸能団体等へ発表機会を提供し、民俗芸能の普及・保存伝承・後継者育成を図る。 郷土芸能公演業務委託料1,645千円（委託先:花巻市郷土芸能保存協議会下記①～③の開催経費、花巻地方神楽協会下記④の開催経費）、出演謝礼2,050千円、消耗品11千円（下記①～⑤の開催経費）</p> <p>①花巻市郷土芸能鑑賞会 出演:市内及び市外の民俗芸能団体等9団体 実施日会場:7/24文化会館 入場数:500名</p> <p>②古民家活用郷土芸能鑑賞会 出演:市内の民俗芸能団体3団体 実施日会場:9/23市指定文化財「熊谷家」 入場数:90名</p> <p>③花巻市青少年郷土芸能フェスティバル 出演:市内外の青少年が中心の民俗芸能団体等9団体 実施日会場:11/23文化会館 入場数:800名</p> <p>④みちのく神楽大会 出演:花巻地方神楽協会所属団体14団体 実施日会場:7/3文化会館 入場数:550名</p> <p>⑤倉沢人形歌舞伎公演 出演:倉沢人形歌舞伎保存会 実施日会場:7/23文化会館 入場数:114名</p> <p>⑥大迫郷土文化保存伝承館公演 ※新型コロナのため中止 【財源内訳】国補助3,269千円 ※定額</p> <p>2. 民俗芸能全国組織への参加 15千円 民俗芸能の全国組織へ加入し、保存振興にかかる情報共有と各保存会・自治体との連携強化を図る。 全国民俗芸能保存振興市町村連盟（全国150市区町村が加盟。花巻市長:副会長）会費15千円(負担金) 全国神楽継承・振興協議会（R4.10月設立。国指定神楽30団体、県市区町村が加入）会費0千円</p> <p>3. 民俗芸能団体の支援 27千円 民俗芸能団体との意見交換会の開催や、各助成事業の周知・応募支援により、各団体の現状と課題の把握及び課題解決と、用具修理等に対する支援を図る。 文化財保護審議会委員と民俗芸能団体代表者との意見交換会開催に係る経費等27千円 文化庁「地域の伝統行事等のための伝承支援事業」補助金応募事務の支援</p> <p>4. 小中学校への民俗芸能普及の支援 200千円 小中学校の授業で民俗芸能鑑賞会を開催し、その普及を図る。 出演団体への謝礼金200千円(1件50千円×4件) ①9/29大迫小（大償神楽）、②11/5八幡小（八幡鹿踊）、③11/11矢沢中（胡四王神楽） ④11/18笹間一小（笹間大乗神楽）</p>